

三郷

議会だより

第244号

令和3年11月1日発行

編集 奈良県生駒郡 三郷町議会／

広報編集委員会・議会事務局

電話 (0745) 73-2101 (内線 293)

直通 (0745) 43-7371



大っきいのとるぞ!

主な内容

- ◆ 令和2年度決算 2~3
- ◆ 議案審議結果 4
- ◆ 一般質問 5~6
- ◆ 常任委員会の主な報告 7

のどか村にて、西部保育園のおいもほり

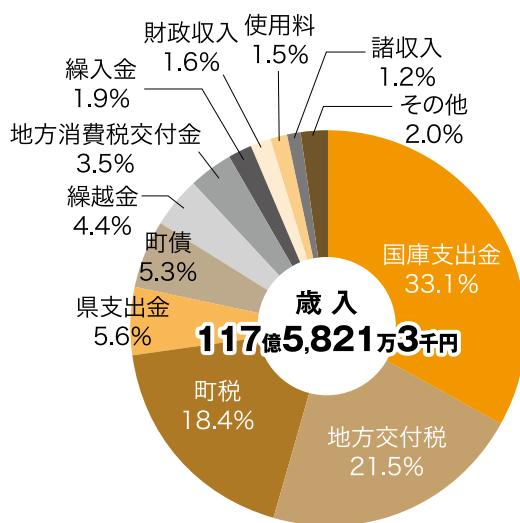
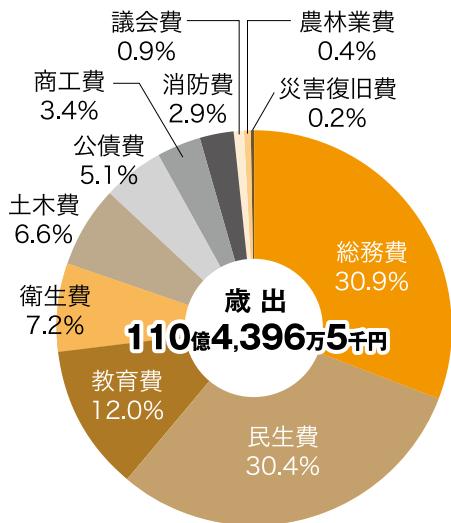
毎月11日は『人権を確かめあう日』です。

普通会計(一般会計・住宅新築資金等貸付事業特別会計・し尿浄化槽管理特別会計)

歳出決算額

110億4,396万5,000円

翌年度へ繰越すべき財源を差し引いた実質収支は、5億7,769万7千円の黒字となりました。



※その他…分担金負担金、地方譲与税など

普通会計とは…地方公共団体の会計は一般会計と特別会計に区分されますが、個々の地方公共団体で各会計の範囲が異なっています。そのままでは財政比較等が難しいため、決算統計上で用いる会計区分が「普通会計」です。三郷町の場合、具体的には上記3つの会計の合計です。

その他の特別会計

会計区分	歳 入	歳 出	差 引 額
国民健康保険	22億2,737万7,898円	21億7,528万5,352円	5,209万2,546円
介護保険	20億8,719万3,861円	20億8,560万6,220円	158万7,641円
後期高齢者医療	3億9,871万3,243円	3億9,855万3,443円	15万9,800円
合 計	47億1,328万5,002円	46億5,944万5,015円	5,383万9,987円

公営企業会計

下水道事業	収益的収支(税込)※1	収入	6億7,341万1,758円	純利益 5,966万1,144円
		支出	6億1,375万 614円	
	資本的収支(税込)※2	収入	2億9,169万6,000円	-1億7,723万2,218円 ※不足額は、消費税及び地方消費税資本の収支調整額、当年度損益勘定留保資金、当年度未処分利益余剰金で補填
		支出	4億6,892万8,218円	
水道事業	収益的収支(税込)※1	収入	6億5,650万4,599円	-4,833万6,071円
		支出	7億 484万 670円	
	資本的収支(税込)※2	収入	2億7,931万 713円	-1億6,689万9,679円 ※不足額は、減債積立金、建設改良積立金、消費税及び地方消費税資本の収支調整額、当年度損益勘定留保資金で補填
		支出	4億4,621万 392円	

※1 一事業年度の営業活動により発生する収益と、それに対する費用

※2 将來の経営活動に備えて行う投資的な支出と、その財源となる収入

令和3年
第3回

9月定例会

令和2年度 帳入歳出決算



令和2年度 主な事業の成果



● ウェルネスパーク しげさん(信貴の湯) 施設整備事業

決算額 2億3,647万8千円

観光や産業の振興、健康増進に繋げるため、農業公園信貴山のどか村敷地内に温泉施設等を整備しました。

※最終ページに視察の様子を掲載。

新型コロナウイルス感染症対策

● 地域消費回復事業、事業継続支援事業など

決算額 6,625万8千円



新型コロナウイルス感染症で落ち込んだ地域消費を喚起するためのプレミアム付商品券事業や、観光地の元気回復支援事業、事業の継続を支援する新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金交付事業、中小企業者事業継続支援事業などを展開しました。

● 各種給付金などの事業

決算額 24億365万4千円

1人につき10万円を給付した特別定額給付金をはじめ、がんばれ子育て応援給付金、子育て世帯臨時特別給付金、新生児特別臨時給付金、妊婦特別臨時給付金などの事業を実施しました。

● カーボン・マネジメント強化事業

決算額 1億493万円

文化センターとスポーツセンターの空調機や照明設備などを消費電力の少ない機器に更新し、EMS(※エネルギー・マネジメントサービス)を導入しました。

※EMS…

エネルギー使用に関して、方針・目的を設定し計画的に管理・実施する仕組みのこと。



● 三郷北小学校大規模改造事業

決算額 2億4,244万6千円

エレベーター棟の増築及び校舎・体育館の外壁改修など実施しました。
(一部は令和3年度へ繰越)

● ファミリーサポート事業

決算額 378万5千円

子育て支援を必要とする方と応援したい方とのマッチングを始めました。



● 西部保育園建替事業

決算額 1億4,368万3千円

令和4年4月新園舎開園にむけ、建替えしています。実施設計、用地購入、仮設園舎に係る経費。
(一部は令和3年度へ繰越)

※イラストは新園舎のイメージ図

令和3年第2回(7月)三郷町議会臨時会 7月16日(金)

議 案

議案第 37 号 令和3年度三郷町一般会計補正予算(第3号)

議案第 38 号 三郷町信貴の湯温泉観光施設の設置及び管理に関する条例の制定について

議案第 39 号 令和2年度(繰)西部保育園建替工事(ZEB工事)請負契約の締結について

審議結果

全会一致原案可決

全会一致原案可決

全会一致原案可決

※委員会付託なし

令和3年第3回(9月)三郷町議会定例会 9月7日(火)~9月16日(木)

議 案

同意第 2号 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めるについて

同意第 3号 教育委員会委員の任命につき同意を求めるについて

諮詢第 1号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めるについて

認定第 1号 令和2年度三郷町一般会計、特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第 2号 令和2年度三郷町下水道事業会計決算の認定について

認定第 3号 令和2年度三郷町水道事業会計決算の認定について

認定第 4号 令和2年度王寺周辺広域市町村圏協議会会計歳入歳出決算の認定について

議案第40号 令和3年度三郷町一般会計補正予算(第4号)

議案第41号 令和3年度三郷町し尿浄化槽管理特別会計補正予算(第1号)

議案第42号 令和3年度三郷町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

議案第43号 令和3年度三郷町介護保険特別会計補正予算(第1号)

議案第44号 令和3年度三郷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

議案第45号 令和2年度三郷町下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

議案第46号 三郷町個人情報保護条例等の一部改正について

議案第47号 三郷町手数料条例の一部改正について

議案第48号 三郷町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部改正について

議案第49号 三郷町家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正について

議案第50号 山辺・県北西部広域環境衛生組合規約の変更について

報告第 9号 令和2年度三郷町の財政の健全化判断比率について

報告第10号 令和2年度三郷町下水道事業会計に係る資金不足比率について

報告第11号 令和2年度三郷町水道事業会計に係る資金不足比率について

報告第12号 三郷町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果について

報告第13号 公益財団法人三郷町文化振興財団の経営状況について

報告第14号 令和2年度ふるさと寄附金について

発議 第 4 号 コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

発議 第 5 号 沖縄戦没者の遺骨等を含む地域の土砂を基地建設の埋め立て等に使用しないように求める意見書
※「沖縄戦没者の遺骨等を含む地域の土砂を基地建設も含めいかなる用途の埋め立てにも使用しないよう求める意見書」として修正可決されました。

請願 第 1 号 スケートボード及びBMX練習場の設置を求める請願書

審議結果

全会一致原案同意

全会一致原案同意

全会一致適任

賛成多数原案認定

全会一致原案認定

全会一致原案認定

全会一致原案認定

全会一致原案可決

全会一致修正可決

全会一致採択

付託委員会

総務建設常任委員会

文教厚生常任委員会

総務建設常任委員会

文教厚生常任委員会

上下水道特別委員会

上下水道特別委員会

総務建設常任委員会

総務建設常任委員会

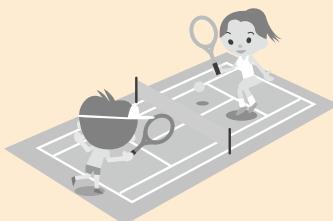
文教厚生常任委員会

掲載しております一般質問は、通告書による質問に対して1回目の回答要旨を掲載しています。

再質問やそれらに係る回答、また掲載以外の質問等については、会議録に詳しく掲載しております。

会議録は議会事務局、町立図書館、町のホームページにおいて閲覧できますが、発行時期等詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

A についても
まちづくりの一環として検討を進めます。



「テニスコート」について

〈先山 哲子 議員〉

Q

昨年10月に擁壁が崩落した竜田運動公園のテニスコートの使用再開はいつか。

またコートの数が減るため、来春、町に移譲される奈良学園大学跡地のテニスコートを利用できないか。

ます。

テニスコートは利用停止しております。

A

竜田運動公園南側擁壁については、11月末の完成に向け、擁壁復旧工事を施工しています。それに伴い、現在テニスコートは利用停止しております。

復旧工事が難航しており、本工事の影響による人工芝の張り替え等の改修も必要となることから、令和4年4月の再開を目指し進めています。復旧工事完了後は、傾斜を緩やかにするため、テニスコートは4面から2面に減る予定です。

奈良学園大学三郷キャンパスについては、令和4年4月に町へ無償譲渡されることとなつており、跡地活用について現在検討中です。その跡地活用事業者を選定する委員会において、住民の方にも利用できる活用方策を考えるべきとの意見があつたことから、テニスコートについてもまちづくりの一環として検討を進めます。

三郷町では盛り土による土石流災害の危険はないか

〈神崎 静代 議員〉

Q

熱海市での土石流災害をうけ実施された県の緊急調査について、町内に調査対象箇所はあるのか。

平成27年度に奈良県が大規模盛土造成地マップを公表し、第2次検査を行うとしていたが、実施されたのか。

また、大和川浚渫工事で出る土砂をのどか村内の谷に埋め、広域防災拠点とする計画があるが、土砂災害の危険性は。

工事を検討します。

また、大和川の浚渫工事による土砂を活用する、のどか村の盛土造成については、十分に安全性を検証したうえで、必要な判断された場合は、直ちに対策

対策を行い実施します。

なお、のどか村の造成地により広域の避難所を整備する計画については①生駒断層帯地震で震度6強と分布される地域において、建物倒壊等の影響が少なく、安全に大勢の方が一同に避難できるグラウンドとしての唯一の場である②のどか村内で1か所ある土石流警戒区域が、造成により地形が変わることで解消できる、という利点があることをご理解ください。

*浚渫… 湾岸・河川・運河などの底面をさらい土砂などを取り去ること。

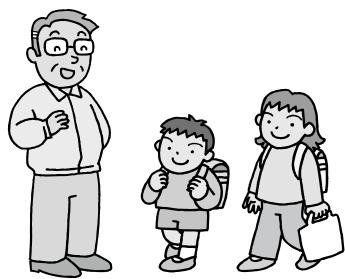
A 今回災害を受け、県内において緊急点検が行われ、当町には幸い対象箇所はありませんでした。

安全対策として、県は大規模盛土造成マップの公表などを行い、

県内561箇所のうち、当町には大規模盛土造成地の該当箇所は29箇所あります。今後は、令和4年度に第2次スクリーニング計画を策定するため、現地踏査と優先度調査を行い、令和5年度以降に詳細調査を実施する計画で、危険な盛り土と判断された場合は、直ちに対策

子どもや高齢者の見守りビーコンの導入について

〈澤 美穂 議員〉



Q

三郷町スマートシティ構想の中で、課題として「一人暮らしの高齢者の見守り」と「登下校時等の子どもの見守り」が挙げられている。

子どもと高齢者の命を守るビーコンの導入について町の考えは。

A

ICTをはじめとする先進的技術の活用により、地域課題の解決を図るとともに、快適性や利便性を含めた新たな価値を創出する「スマートシティ」実現に向け、令和2年3月にまちづくりの基本計画となる「三郷町スマートシティ構想」を策定しました。

本構想で、課題のひとつに登下校時の子どもたちの見守りが挙げられており、これまで地域が中心となり、防犯組織の活動や通学路における見守りを行ってきました。

しかし、人による見守りだけでは不十分であることから、町内全域に対応する防犯対策が求められています。

そこで、本構想に基づき、登下校時の見守りと高齢者行方不明捜索が行えるよう、街頭の防犯カメラ等を活用した顔認証システムや、発信機（ビーコン）を活用したシステムの構築についても検討しています。さらに、防犯カメラの映像から登録された子どもや高齢者等を自動で検出する見守り支援システムの実証実験を奈良学園大学跡地で実施する予定です。

今後とも、誰もが安心して暮らせる環境を整備するため、より良い仕組みを構築していきたいと考えます。

ビーコンを活用すると・・・
発信機（ビーコン）を携帯し、住宅等に設置した受信機や専用アプリの入ったスマートフォンなどの端末の近くを通過すると位置情報を確認することが可能になります。

定例会 その他の一般質問

発議第4号

- 森町政3期目の成果と課題、次期町長選に向けた4期目への決意について。

コロナ禍による厳しい財政状況に對処し地方税財源の充実を求める意見書

（全会一致原案可決）

★先山哲子 議員
●「外猫（ノラ猫）保護活動でノラ猫0（ゼロ）及び殺処分0」

- 一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の目標値達成への対策はふれあい交流センターや人権施策課の労働環境の正常化を

地方自治体においては、新型コロナウイルス感染症対策はもとより増大する社会保障等への対応に迫られており、そのための地方税財源の充実を国に要望する意見書が可決されました。

★南真紀 議員

- セルフ・ネグレクトについて

★神崎静代 議員

- 公共施設のWi-Fi接続環境の整備を

★澤美穂 議員

- わんわんパトロールの導入について

発議第5号

沖縄戦戦没者の遺骨等を含む地域の土砂を基地建設も含めいかなる用途の埋め立てにも使用しないよう求める意見書

（全会一致修正可決）

戦没者の遺骨を新基地をはじめとした埋め立てに使用することは、犠牲の人々の尊厳を冒涜し、人道に反する行為であることから、沖縄戦戦没者の遺骨等を含む地域の土砂を基地建設も含め、いかなる用途の埋め立てにも使用しないよう国へ求める意見書が可決されました。

★高田好子 議員
●周産期グリーフケアについて

- AED（自動体外式除細動器）の使用促進について

★黒田孝 議員

- 高齢者等ごみ戸別収集事業について

- グリーンベルトの設置計画について

- 町政に関する各種会議の情報公開について

可決された意見書

令和2年度三郷町一般会計、特別会計歳入歳出決算の認定について
(賛成多数原案認定)

認定第1号

令和2年度三郷町一般会計、特別会計歳入歳出決算の認定について
(賛成多数原案認定)

認定第1号

令和2年度三郷町一般会計、特別会計歳入歳出決算の認定について
(賛成多数原案認定)



人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

(全会一致適任)

住 所 三郷町立野南3丁目3番20号
氏 名 龍川 忠雄
生年月日 昭和22年8月15日

諮詢第1号

人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

(全会一致適任)

住 所 三郷町立野北2丁目21番20号
氏 名 笹木 勝博
生年月日 昭和24年8月10日

総務建設常任委員会

同意第2号

固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

(全会一致原案同意)

住 所 三郷町立野南3丁目3番20号
氏 名 龍川 忠雄
生年月日 昭和22年8月15日

Q 財政調整基金の減少と、地方債残高の増加について

A 行政として必要な事業が数年続いたため、起債が膨らみ基金は減りました。将来負担が見込まれる負債の割合など財政健全化の比率は上がりましたが、近隣町村より悪い状況でないと考えています。

▶開会日
令和3年9月8日(水)
9日(木)
午前9時30分～

Q 三郷ひまわりエナジー設立による効果は

A 株式会社三郷ひまわりエナジーは、地域新電力会社として役場庁舎や学校などの公共施設に電力供給しています。電力単価は協定により関西電力よりも安い単価を定めているため、一定程度電気代の削減効果があります。

また、公共施設の建物上に太陽光パネルを設置し発電した電力を施設が購入する事業を実施し、立野防災倉庫や図書館では

文教厚生常任委員会

同意第3号

教育委員会委員の任命につき同意を求めるについて

(全会一致原案同意)

住 所 三郷町立野南1丁目10番10号
氏 名 鶴丸 浩
生年月日 昭和18年8月20日

Q 請願第1号
スケートボード及びBMX練習場の設置を求める請願書
(全会一致採択)

東京オリンピックでも注目されたスケートボードとBMXの愛好者は年々増加しており、スポーツを通じた青少年育成の観点や、地元住民の「ミニユース」の場としての役割を踏まえ、プロを目指す愛好家や、一緒に楽しむ親子などが練習できる環境の整備を要望された請願が採択されました。

太陽光発電による電力を停電時に使用する契約を結んでいます。さらに、電気代削減だけでなく、地域貢献にも尽力いただいている。

Q 西部保育園建替工事の進捗状況は
A 8月終わりの時点では鉄骨工事が終了しており、建物外観が見えてきた状態です。進捗率は40%で、計画に遅滞なく進行しています。

事業視察

8月31日に、農業公園信貴山のどか村敷地内の天然温泉「信貴の湯」を視察しました。



●広報編集委員会よりお知らせ●

議会だよりをご拝読いただきありがとうございます。

毎年1月1日号を発行していましたが、12月議会定例会の内容を今まで以上に充実するため、2月1日発行に変更します。今後も読みやすく、議会について興味を持っていたる「議会だより」を編集しますので、皆様からのご意見をお待ちしております。次回は令和4年2月1日発行です。

議会のうごき

9月

7日	第3回定例会本会議
8日	総務建設常任委員会
9日	上下水道特別委員会
10日	文教厚生常任委員会
11日	全員協議会・本会議
12日	例月現金出納検査



10月

14日	公の施設の指定管理者監査
15日	例月現金出納検査
16日	奈良県町村議會議長会役員会
17日	生駒郡町村議會議長会

「ウォーキング」は、手軽にはじめられる運動の一つである。

ストレス解消（自律神経のバランスを整え心穏やかになる）、脳の活性化（五感を刺激し道順の確認など頭を使う）に良いのはいうまでもないが、適度な運動は認知症予防や介護予防、また免疫力を高め、運動していない人よりもコロナ市中感染率と肺炎死亡リスクが大幅に減少したというデータがあるとのこと。

一日平均目標として「生活習慣病予防八千歩」「認知症、心疾患、脳卒中予防 五千歩」「寝起きリ予防二千歩」であるが、無理をせず継続することが大事であり、週休二日や一日20分位の歩歩でも効果は変わらないそうである。コロナ禍で自粛生活の中、感染予防に留意して爽やかな秋空の下での「ウォーキング」でリフレッシュされてはいかがでしょうか。

（先山 哲子）

編集後記